

社協だより

第 88 号

平成24年7月26日発行

編集・発行 社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



写真は手話で表現しています

「ふれあいの心」今ひとつになって 高らかに。」

香住高校ボランティア部（香住区）

「香住高校ボランティア部」は昨年同好会から昇格し、気持ちも新たに活動を続けています。現在8名の部員が、地域に愛される学校を目指し、子どもから高齢者まで幅広い年代の方とのふれあいを大切にして、地域貢献に取り組んでいます。

「スマイルかすみの子どもたちと一緒に遊んだり、柴山保育所でバルーンアートを行ったり、また夏休みには小学生とキャップハンディ教室を行ったり、ボランティア活動が楽しいです」と笑顔の中村奈々美部長。

部員の皆さんは将来、保育士や看護師など人と関わる仕事がしたいと、地域から多くのことを学びながら元気に頑張っています。

《今月の主な内容》

小地域福祉活動研修会報告 …………… 2～3	防災マメ知識 …………… 7
ボランティアセンターだより …………… 4	助成希望団体公募 …………… 7
介護保険事業所紹介 …………… 6	けいじばん …………… 8



「住み慣れた集落で安心して暮らし続けたい」

という願いを実現するために

「小地域福祉活動研修会」を開催

去る6月9日(土)に村岡区で、6月14日(木)に香住区で、6月24日(日)に小代区で、研修会を開催しました。「住民が主体となって、身近なことから・できることから始めましょう。そして、安心、安全なまちづくりを推進していきましよう。」と、延べ220名の方が参加されました。

共に支え合うという観点から、小地域福祉活動推進組織(福祉委員会)を中心に住民が主体的に、ニーズの把握や小地域福祉活動の実践を企画運営し、社協等が開発しようとする地域福祉サービスにも参画・協働することによって住民主体の福祉のまちづくりを実現します。

集落福祉活動の基盤となるものが「福祉委員会」です。

福祉委員会を組織し、活動の輪を広げることにより、みんなの理解を深め、智慧を出し合う事ができます。

集落福祉活動の

目的と目指す形

香美町社協の目標は「在宅生活の継続」です。

そのためには、支援を必要とする方々が必要なサービスをスムーズに利用することがポイントになります。

- ①福祉・防災マップ要援護者台帳の作成・活用による防災力の向上
- ②見守り活動やいきいきサロン、ご近所ボランティア活動における情報提供
- ③地域の皆様と社協がつながり、サービスをスムーズに利用することで「在宅生活の継続」を目指します。

活動のポイント

- (1)生活のリズムの中で福祉活動は、地道に長期間にわたった活動が大切です。
- (2)相手の気持ちになって相手が心を開いてくれないければ活動に結びつきません。心を開いてもらうには、まず自分自身が心を開かなくてはなりません。
- (3)日頃からのつながりを大切に
困りごととは探しまわって発見するものではありません。日頃のつながりから分かるものです。
- (4)関係者の参加をもとめて
困りごとによっては、地域内で解決できる場合も多くあります。その場合、一人で考え行動するより、関係する人が集まって共に考え、共に行動する方がよりよい活動ができます。
- (5)プライバシー(秘密)は守る
活動上で知り得た秘密は、むやみに口外してはいけません。

(6)約束は守る

活動に際して、約束したことはきちんと守りましょう。

(7)周囲の人々の理解を

家族や隣人・地域住民の理解が実りある活動を生みだします。

声かけ、サロン、友愛訪問等での

福祉委員長、民生委員、社協へ

見守り、ご近所ボランティアなど

気づく

つなぐ

支える

一人は小さな力でも、多くの人が連携して係われれば大きな力になります。

参加者からのご意見と 事務所からの報告

参加されたみなさんから、
貴重な意見や質問をいただき
ましたので、ご報告します。

香住区

●福祉・防災マップ要援護者
登録の一覧表はどのようなも
ので、誰が作られますか。

★各集落から提出されたもの
を社協が整理し、区長、民生・
児童委員にお届けしています。

●昨年は要援護者の更新後結
果は社協に報告しなくても良
いと聞いたが、今年は必要で
すか。

★例年、報告していただい
ていますので、お願いしま
す。

●福祉委員会と実行組織の説
明の中で、実行組織に民生協
力委員の名前がありませんが、
必要ではないですか。

★文章の中に民生協力委員の
名前が抜けていますので、追
加してください。



▲ 6/14(木)香住文化会館にて行われた研修会には87名の
皆さんが出席されました。

●社協会長名で社協会費の通
知書が来ています。その中に
全戸数が書かれています。が、
昨年支払わない方もあった。
社協がする事は行政がする事
と同じような事をしているの
ではないですか。法的にはど
うなっていますか。会費は強
制されるものですか。昨年は
協力いただいた戸数に訂正し、
支払った。

★法的な根拠としては、平成
12年に改正された社会福祉法
109条に「地域福祉の推進
を目的とする民間団体」と位
置づけられています。

会費をお願いする戸数につ
きましては、事前に区長さん
に戸数の確認をさせていただ
いていますが、変更がある時
はお知らせください。

村岡区

●福祉委員長と福祉委員の選
出について、「福祉委員は平
常時地域にいて、見守り活動
ができる方がよい。」と書か
れています。役割を考えると
仕事に就いていない方の方
が活動しやすいと思うので、
仕事に就いていない人が良い
と言いきる方がいいのでは・

★集落の大小や地域性もある
ので、「勤めていない方」で
と言い切ってしまうと成り手
が無いことも考えられます。



▲ 6/9(土)村岡老人福祉センターにて行われた研修会には91名
の方が出席されました。

小代区

★4月から小代支所に介護支
援専門員(ケアマネジャー)を
配置しています。

直接、在宅に向いて介護
保険に関する相談はもちろん、
日常生活での心配ごとや困り
ごとなどの相談にも助言や情
報提供を行います。また、サ
ロンや「いこいの里」でのつ
どいの場で健康チェックなど
も行っています。

香美町 ボランティアセンターだより

村岡福祉まつり

みんなてこころ

福祉の輪

6月17日(日)、村岡老人福祉センターで、村岡福祉まつり(南垣久美子実行委員長)が開催され、町民約300人が訪れました。

村岡福祉まつりは、旧村岡町の頃より、町民の福祉活動参加のきっかけ作りと、ボランティア間の連携を深めることを目的に行われています。

昨年度より、ボランティア団体で実行委員会を結成して取り組んでおり、今年度は、老人クラブ・身体障害者福祉協会・手をつなぐ育成会・婦人共励会(いずれも村岡支部)も加わり、新たなメンバーで取り組んでいます。



▲「おーたん」「むーたん」がお出迎え

当日の受付では村岡高等学校のキャラクター『おーたん』と『むーたん』が、お客さんをお出迎えしてくれました。

フリーマーケットやバザーも大盛況で、体験コーナーでは手話や点字に初めて触れ、ちよつと覚えてみようかなと、一步を踏み出されていました。



▲高校生による「南中ソーラン節」

メインのふれあいステージでは、特別支援学校・学級の保護者やOBらで作る「この指とまれ」と村岡高等学校ボランティアサークルによるハンドベル・トーンチャイムの演奏と、村岡高等学校生徒有志による、力強く迫力のある「南中ソーラン節」演舞で幕を開けました。



▲松尾弥生さんの笑顔あふれる講演に終始笑いが絶えませんでした。

続いて、いきいき輝く「笑顔の花を咲かせましょう」と題して、福祉活動支援団体夢ころぼの松尾弥生さんによる講演が行われ、笑顔の大切さについてお話ししていただきました。

来場された方は、皆さん満面の笑みで会場を後にされ、その笑顔を見せていただいたスタッフは、気持ち新たに、明日からボランティア活動に取り組むことを誓い合いました。

今回、たくさんのお客様と住民の皆様のご協力により盛況に終わることができました。ありがとうございました。

社会福祉協議会では、今後もボランティア活動を支援し、ボランティアの輪を広げていきたいと思っています。

● 村岡福祉まつりは共同募金の一部を活用して実施しています。

収集ボランティア

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

6月分(預託順・敬称略)

古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

〔本所〕

余部 松上 禮子

香住 白鳩書房

訓谷 馬場 英雄

香住 役場福祉課

香住 橋法務行政書士事務所

〔村岡支所〕

宿 上田 薫

村岡 大西 清子

村岡 古家 公代

村岡 上田 優

福岡 池内 寿

和田 北但西部森林組合

〔小代支所〕

城山 黒野ますゑ

その他にも、匿名で多くの方に協力頂きました。ありがとうございます。

香住区

みんなが集えば楽しさいっぱい!!

6月26日(火)、香住文化会館を会場に「第1回香住区ひとり暮らし高齢者のつどい」が開催され、参加者、民生・児童委員さん、スタッフあわせて89人が会場に集まりました。

午前中は健康の話と健康体操で、適度に身体を動かしました。

昼食は、配食サービスと同じメニューで会食会を楽しみました。会食後の世間話がこの日一番の盛り上った時で、皆さんの笑顔がたくさん見ることができました。



▲おしゃべりが楽しいね! 又、会いましょう



▲背筋伸ばして、いい気持ち!

午後は美方警察交通課の方から交通事故と詐欺にあわない為の秘訣をとんでもわかりやすく話していただきました。

あつという間に時間も過ぎて、記念撮影、星影のワルツをみんなで合唱し、お別れとなりました。



第24回ふれあい旅行

10月21日(日)・22日(月)

ひるせん

大山・蒜山高原と

出雲大社の旅に決定!

6月17日(日)・18日(月)に、ふれあい旅行実行委員会のメンバー4名が、毎年秋に実施する「ふれあい旅行」の下見に行きました。ホテルの設備やトイレ休憩に立ち寄るトイレの広さなど障がいを持たれた方も安心して参加していただけるよう、細かくチェックし皆さんに楽しんで頂けるような旅程を計画しています。

実行委員募集!!

実行委員としてお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

香美町社協本所

(0796-39-2050)

までお申し込みください。

善意銀行だより

(平成24年6月1日〜30日)(預託順・敬称略)

本所

・香典返し

余部 北村 知之

香住 上田 大作

上計 小林 悟

訓谷 馬場 英雄

若松 中嶋 章博

鑑 越中 浩

下浜 西村 哲雄

大野 吉田美智子

・福祉の志

匿名

村岡支所

・香典返し

福岡 池内 良行

日影 西谷 浩喜

萩山 西村 孝子

村岡 松岡 良二

・物品預託

大笹 西谷 範雄

(車イス)



皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。

ありがとうございます。

○お名前・金額は、預託者本人のご意向により掲載しています。

預託金合計

434,150円



▶寄贈された車イス

小代支所

・香典返し

大谷 中瀬 健治

シリーズ② 介護保険事業所紹介

Ⅱ 通所介護サービスⅡ (デイサービスセンター)

要支援又は、要介護状態にあるお客様が、入浴や食事・機能訓練・口腔ケアを日帰りで受ける事ができるサービスです。

◆通所介護事業所「ほほえみ」

認知症の方に寄り添い、ゆっくりとした時間の中で、「行つて良かった」と喜んでいただける事業所を目指しています。
介護者の悩みや相談にもお答えしています。



▲ 佐津幼稚園との交流。近隣の学校から「ふれあい」を大切に、訪問していただいています。お年寄りの笑顔があふれます。

◆村岡通所介護事業所

口腔ケアに力を入れています。口腔内の細菌がたまると、細菌が気管に入り、誤嚥性肺炎につながります。月に2回歯科衛生士が訪問し、利用者さんの口腔内をチェックしています。



▲ 自分の歯でしっかり噛んでいつまでもお元気でね

● 利用料金（自己負担は1割）
介護度によって料金は違います。又、基本料金に入浴・機能訓練・口腔ケアの加算・食事が加わり、介護度別料金表の負担額になります。

サービスおよび利用料

●通所介護サービス(共通的服务)の利用料金(1回あたり)

サービス 提供時間	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	料 金 (自己負担額)	料 金 (自己負担額)	料 金 (自己負担額)	料 金 (自己負担額)	料 金 (自己負担額)
3時間以上 5時間未満	4,000円 (400円)	4,570円 (457円)	5,140円 (514円)	5,710円 (571円)	6,280円 (628円)
5時間以上 7時間未満	6,020円 (602円)	7,080円 (708円)	8,140円 (814円)	9,200円 (920円)	10,260円 (1,026円)
7時間以上 9時間未満	6,900円 (690円)	8,110円 (811円)	9,370円 (937円)	10,630円 (1,063円)	11,880円 (1,188円)

●予防通所介護サービスの利用料金(1ヶ月ごとの定額制です)

1. お客様の要支援度とサービス利用料金 (共通的服务) (サービス提供体制強化加算Ⅰ) (事業所評価加算)	要支援1	要支援2
(小 計)	22,670円	44,210円
2. サービス利用に係る自己負担額	2,267円	4,421円

その他の利用料

◆通所介護

- 食費 (1回700円)
- サービス提供体制加算
- 個別機能訓練加算
- 入浴介助加算
- 口腔機能向上加算
- 若年性認知症利用者
受入加算
- 介護職員処遇改善加算

◆予防通所介護

- 食費 (1回700円)
- 若年性認知症利用者
受入加算
- 介護職員処遇改善加算
- 運動機能向上加算Ⅰ
- 口腔機能向上加算Ⅱ
- IとⅡ両方を利用の時
複数実施加算

その他、お問い合わせ・詳細につきましては下記へご連絡下さい。

通所介護事業所「ほほえみ」

電話0796-38-1515

村岡通所介護事業所

電話0796-98-1000

耳より情報「防災マメ知識」

熱中症を予防して、元気な夏を！

熱中症とは

熱中症とは、屋内外を問わず高温の場所での作業・運動等により、体内の水分や塩分等のバランスが崩れ、体温調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、意識障害等の症状を起こす病気です。

平成20年～22年の7月～9月に全国で約9万人が救急搬送され、その中でも高齢者が約4割を占めています。

高齢者は、暑さを感じにくく、汗をかきにくいいため、自覚がなくても熱中症になる危険が高くなっています。

応急手当

★涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる。

★エアコン・扇風機・うちわ等で体を冷やす。

※脇の下、太ももの付け根等が効果的。

★飲めるようであれば、水分を少しずつ与える。

★自分で水が飲めない、意識がない(おかしい)、全身のけいれんが見られる等の場合は、救急車を呼びましょう。

熱中症予防法

- 一 出かける際は日よけ対策を
- 二 部屋の温度をこまめにチェック。
- 三 のどが渴いたら必ず水分補給を、
渴かなくてもこまめに水分補給を。
- 四 無理をせず適度に休憩を。
- 五 バランスのよい食事で体調管理を。



(提供：美方広域消防本部)

赤い羽根共同募金配分金事業

地域づくり人づくり応援助成事業

助成希望団体を公募中!!

助成金総額 80万円

1件につき10万円を限度とし、法人格を持たないグループ・団体の活動を応援します。

共同募金は、自分の町を良くする仕組みに使われる募金です。23年度にみなさまからご協力いただいた赤い羽根募金の24年度配分金のうち、80万円を本年度公募事業に活用します。「ささえあい安心して暮らせるまちづくり」をすすめる事業を応援します。活動のための資材購入もできます。

地域のみなさまに、より身近に感じていただくために、自分たちの活動を広く知ってもらう機会にしてみませんか。話してみれば、直接的ではなくても自分の町を良くする仕組みにつながっているかも

しれません。

あちらこちらで展開される小さな活動が自分の町を良くしていきます。

申請書は本所・各支所にあります。まずは、ご相談を！

【今後の日程】

● 9月上旬

一次審査 書類選考

● 9月21日

二次審査 プレゼンテーション
(一次通過団体)

● 9月末

決定通知

● 10月上旬

助成金交付



応募の締め切りは

24年8月31日です。

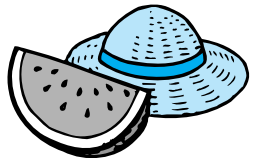
社協のけいじばん

～総合相談所のごあんない～

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。

お問い合わせ先	本 所 TEL 0796-39-2050	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき: 8月22日(水) 13:30～16:00 ところ: 香住老人福祉センター	とき: 8月8日(水) 13:30～16:00 ところ: 村岡老人福祉センター	とき: 8月1日(水) 13:30～16:00 ところ: いこいの里
結 婚 相 談	とき: 8月23日(木) 13:30～16:00 ところ: 香住老人福祉センター	とき: 8月2日(木) 9:30～12:00 ところ: 村岡老人福祉センター	とき: 8月9日(木) 13:30～16:00 ところ: いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき: 8月7日(火) 13:00～16:00 ところ: 香住老人福祉センター 担当者: 守谷自由弁護士		

6月理事会のお知らせ

村岡老人福祉センターにて
6月18日(月)開催されました
理事会の内容をお知らせしま
す。

●議 事

第1号議案 任期満了に伴う
評議員選任の同意を求めるこ
とについて
第2号議案 社会福祉法人香
美町社会福祉協議会地域づく
り人づくり応援助成事業実施
要綱(案)を定めることについ
て
以上2議案について慎重に審
議され、全てにおいて承認さ
れました。

訂正とお詫び

先月配布いたしました「社
協だより87号」の「善意銀行
だより」で本所の香典返し
の預託者名が誤っていました。

香住 武田 勉様を
香住 竹田 勉様に

訂正しお詫び申し上げます。
申し訳ありませんでした。

あ と が き

新聞記事の中に神戸市で
320遺体が引き取り手な
しとの見出しがあった。市
内の民間病院の相談員も「年々、
身寄りのない入院患者が増
えており、圧倒的に高齢者
が多い」と話す。5年間は
遺体を保管するも引き取り
手の無い時は無縁仏として
供養される。独居高齢者の
増加や、希薄な人間関係が
招いた結果ではないだろう
かと・・・
介護は家族や本人だけで
は限界もあるだろう。サー
ビスを上手に使う、住民
同士が小まめに声を掛け合
い、高齢者や介護者を見張
るのではなく、穏やかに見
守る。気軽に集まる場を設
けるなど重層的な態勢で孤
立を防ぐ事が大切だと思う。